

少年は町の未来 夢に向かって力をつけよう ～少年教育推進目標～

湧別町・新篠津村友好都市交流事業が行われました

8月7日から9日にかけて、湧別町・新篠津村友好都市交流事業（交流キャンプ）が開催され、湧別町・新篠津村の5年生・6年生合わせて23名が参加しました。会場は隔年で湧別町・新篠津村と交互に実施しており、今年は湧別町での開催。1日目は五鹿山公園キャンプ場、2日目はレイクパレスに宿泊しました。



8月7日（1日目）最初に行われた対面式では、お互いに緊張している様子でしたが、その後の班別会議やレクリエーション、野外炊飯を行っているうちに少しずつ仲を深めている様子が伝わってきました。夕食では、班ごとにビビンバを調理。「切って・茹でて・焼いて」を上手にこなし、時間通り調理することができ、参加した児童からも「おいしかった」「また作りたい」といった感想が聞こえてきました。夕食後は恒例のチューリップの湯で入浴。温泉でアイスを食べてから五鹿山公園キャンプ場へ帰宅しました。



8月8日（2日目）ふるさと館JRYで「昔の湧別を学ぶ」として行った足袋や草履を履く体験では、苦戦しながらも友達同士で協力をしながら何とか両足履いているようでした。昼食前に行ったサイエンス教室では、魚からアニサキスを取り出し、小さな生き物の生態について学びました。顕微鏡で見るアニサキスに参加者は興味津々した。この日の最後には、レイクパレスで郷土学習を兼ねた野外炊飯を実施。伊藤産業の田淵徹平さんを講師にお招きし、湧別町の有害鳥獣駆除の必要性や駆除後の動物の活用についての講話、ラム肉と鹿肉のジンギスカンの食べ比べを行いました。鹿肉は脂っぽくなくとても食べやすく、おいしかったと好評でした。サイエンス教室で使用した魚もおいしくいただきました。

8月9日（3日目）文化センターさざ波でお別れ会を行い、新篠津村へ帰る友達を見送り終了となりました。来年は新篠津村での開催となります。たくさんのご参加お待ちしております。



明日の元気は、きょうのスポーツから みんなで体を動かし楽しもう ～スポーツ振興の推進目標～

夏の短期水泳初級教室が開催されました

8月20日～22日の3日間にわたって湧別プールにて「夏の短期水泳初級教室」が開催され、町内の小学校・義務教育学校1～4年生24名が参加しました。

教室には、藤田千秋さん（トツカリ湧波会）、小橋百合香さん（スポーツ推進委員）、絹張洋史さんの3名の講師により参加者のレベルに合わせて指導を行っていただきました。

初日は水を怖がっていた児童も、友達が泳いでいる姿を見たり講師の先生の指導もあり、教室を重ねるごとに楽しそうに参加していました。

最終日には絹張さんより修了書が参加者一人一人に贈呈され、3日間の水泳初級教室を終えました。参加された皆さんお疲れ様でした。



リレーエッセイ

図書館協議会委員さんのある一日

第165回

7月30日、図書館協議会委員の視察研修に昨年新設された「津別図書館」に行ってきました。木材の町というだけあって木をふんだんに使っているのも木の匂いのする、温みのある優しい図書館で、町の「山上木工」さんがデザインした木の椅子やテーブルがとても居心地の良い空間を作っていました。また、図書館が町の中心の複合施設の2Fにあり1Fがスーパー、バスターミナル、カフェがあり、近くには、病院・役場ととても利便性よく作られていました。今までの図書館は、公民館に図書室があったとのことで町民が待ち望んでいた図書館で今は利用客もぐっと増えたとのことでした。

湧別町には、2つの図書館があり少ない職員の中で毎月色々な工夫をして待っていてくれます。TOMのホールにも木のテーブルやイスがあり集えるスペースもでき、高校生やいろいろな世代の方がお話ししたり、本を借りる場所ではなく、人がつながるコミュニティの場である役割は大きいと感じた一日でした。

図書館協議会委員 藤井 清美

高齢者は町の知恵袋 豊かな経験を地域で生かそう ～高齢者教育推進目標～

“懐かしのレコード鑑賞会” チューリップ生きがい大学が鑑賞会を行いました

チューリップ生きがい大学では8月6日に「当時のレコードで聴く懐かしのレコード鑑賞会」を行いました。講師は昨年度に引き続き、遠軽町在住の川端孝行氏です。昨年はゼンマイ式蓄音機でSP盤を聴きましたが、今年は皆様のリクエストにお応えして裕次郎やひばりの曲を、当時のLPレコードやシングルレコードで聴きました。ザ・スパイダース「太陽が泣いている」から始まり、最後は橋幸夫、吉永小百合のデュエット「いつでも夢を」まで全26曲の楽曲を聴きました。



石原裕次郎、小林旭、倍賞千恵子といった銀幕のスター、美空ひばりやちあきなおみ、山口百恵といった昭和を代表する歌姫、洋楽やロック、演歌やグループサウンド、ブギやジルバ、アイドル歌謡など様々なジャンルの曲が流れ、参加者は体でリズムをとったり、小声で口ずさんだりしながらリラックスして懐かしの名曲を楽しみました。

今は、音楽はネットで聴く時代で、それぞれで好きな歌をワイヤレスヘッドホンなどで聴くことが多くなっていますが、昭和の流行歌は子どもから年配の方まで広い世代で同じ歌を聴いていたなあと当時の様子を思いだしながら聴いていると、あっという間に予定していた時間が過ぎてしまいました。



芸術・文化は未来を生きるヒント 創造力と豊かな心を育てよう ～芸術・文化活動の推進目標～

子ども木工教室が開催されました

8月2日老人憩いの家にて、町内小学校・学園の1年生～6年生を対象に開催され、全19名の児童が参加しました。講師には町内で活動している木工サークル（代表 山口厚子さん）の皆さんにご協力いただき、ネームプレートを作成しました。

参加者は木の板をそれぞれ「電動系のこ」で切り、サンドペーパーで時間をかけて角を削りました。このネームプレートは吊り下げ用のチェーンを付けられるので、部屋の前に飾るなど長く使っていただきたいです。また、出来上がった作品を友達と見比べてうまかったところや失敗したところなど話している様子が見受けられ、充実した教室となりました。



図書館は町民の憩いの場 みんなで学び楽しもう ～図書館活動推進目標～

絵本原画展「あてっこ どうぶつずかん だれ」開催のお知らせ

北海道内で活躍する絵本作家 あべ弘士さんの絵本原画展を下記の期間開催します。

作品は、「あてっこ どうぶつずかん だれ」です。

あべ弘士さんは、元旭山動物園の飼育係で、この絵本は、動物の特徴をとらえており、動物を楽しく学べます。

どうぞ、お楽しみください。

■期 間 : 9月24日(火)～10月8日(火)

■会 場 : 中湧別図書館

■開館時間 : 10時00分～18時00分

■休 館 日 : 月曜日、10月1日

■協 力 : KADOKAWA



「第48回湧別町民大学講師著作本展示」を開催しています。

中湧別図書館と湧別図書館では、各講師の著作本をそろえ展示紹介しています。

両図書館にありますので、どうぞ、ご利用ください。

講演日	講 師	タイトル
9月15日(日)	増田ユリヤ 氏	「チョコレートで読み解く世界史」ほか
9月27日(金)	野口 伸 氏	「図解でよくわかるスマート農業のきほん」ほか
10月18日(金)	石原 良純 氏	「石原家の人びと」ほか
10月31日(木)	内海久美子 氏	「地域包括ケアってなあに？地域で見守る認知症」
11月13日(水)	川村 晴道 氏 川村 久恵 氏	アイヌ関連本を紹介

中湧別図書館「読み聞かせ会」のお知らせ

【日 時】 10月 5日(土) 13時30分～14時00分

10月19日(土) 13時30分～14時00分

【場 所】 中湧別図書館 おはなしコーナー

10月の図書館休館日

10月1日(火)、7日(月)、14日(月)、21日(月)、28日(月)、31日(木)

*図書館休館日に返却される方は、玄関にあるブックポストをご利用ください。

【開館時間】 10時00分～18時00分

【貸出冊数】 ひとり何冊でも借りられます。 【貸出期間】 2週間

【連絡先】 中湧別図書館 電話 2-3150 湧別図書館 電話 5-3122

lib-n@town.yubetsu.lg.jp

lib-y@town.yubetsu.lg.jp

埋蔵文化財シリーズ78

竪穴群の調査

再注目！川西オホーツク遺跡

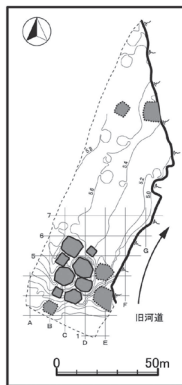
博物館だより

—ふるさと館 JRY・郷土館—

【176号】

シブノツナイ竪穴住居群から約1km南に「川西オホーツク遺跡」があります。オホーツク文化の遺跡として著名ですが、近年は擦文文化との関係から再注目されています。

擦文文化の竪穴もある！？



川西オホーツク遺跡の竪穴分布図
(全49基)

左：全ての竪穴
中央：擦文文化（方形）の竪穴
右：オホーツク文化（多角形）の竪穴



川西オホーツク遺跡の位置

川西オホーツク遺跡は、過去の発掘調査の成果からオホーツク文化後期（8～9世紀頃）の遺跡として広く知られています。しかし近年、土器の再調査や竪穴の形状の再検討が進み、擦文文化が確認できる遺跡として再注目されています。

特に注目されているのは年代で、擦文文化の中でもいつ頃かという点です。擦文文化は7～13世紀と長期間に渡る文化なので、遺跡内のオホーツク文化後期とどのような関係にあるのか専門家の間で関心が高まっています。研究の進展でどんな発見があるのか、今後の成果にご期待ください。

遺跡調査報告会を開催します
「川西オホーツク遺跡から探る擦文文化」

今年度の調査成果と最先端の研究を紹介するために、調査報告会を開催します。川西オホーツク遺跡で新たに始まった調査についても紹介しますので、ぜひご参加ください。

【題目】①シブノツナイ竪穴住居群の調査速報（20分）

②川西オホーツク遺跡から探る擦文文化（50分）

【日時】11月2日（土）13時30分～15時00分

【講師】①ふるさと館 JRY・郷土館 学芸員 林 勇介

②北海道大学大学院文学研究院 教授 高瀬 克範

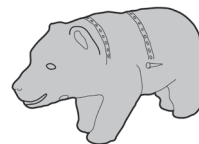
【定員】50名

【申込】電話 2 - 3000（期日：10月31日（木）16時まで）

【場所】ふるさと館 JRY

参加無料
(事前申込が必要です)

高瀬先生は植物考古学が専門です。擦文文化について多角的な視点からお話しいたします。



湧別町生涯学習情報「湧く湧く」 2024年9月号 No.176

編集発行…湧別町教育委員会 社会教育課 〒099 - 6404 北海道紋別郡湧別町栄町219 - 1
<https://www.town.yubetsu.lg.jp/>

印刷…林印刷所（中湧別北町）発行…令和6年9月25日

記事へのお問合せは下記へ

*社会教育課社会教育グループ…電話：01586 - 5 - 3132 FAX：01586 - 5 - 3710
メール：shakyo@town.yubetsu.lg.jp

*湧別図書館…電話：01586 - 5 - 3122 FAX：01586 - 5 - 3256

*中湧別図書館…電話：01586 - 2 - 3150 FAX：01586 - 2 - 3190

*ふるさと館 JRY…電話：01586 - 2 - 3000 FAX：01586 - 2 - 3200